

## 国際ビジネスコミュニケーション学会関東支部会報

May 2024, JBCA KANTO CHAPTER BULLETIN, No. 122

### 支部長あいさつ

新学期も始まり、会員の皆様には非常にお忙しい時期だとは思いますが、第122回目の関東支部大会を5月18日の午後に行いたいと思います。

今回は、自分自身が1月より、長い間のsister associationであった ABC (Association for Business Communication) のAsia Pacific Region のVice Presidentになったこともあり、第一部を国際セッションとして、Former Vice PresidentであったYunxia Zue 先生をお招きし、現在のそして今後のresearch agendaについてのご講演をいただき、その後活発なdiscussionができればと思っております。

ABC学会は、林田先生が2012年にABCのPresidentとなられ、始めてアメリカ本土以外の場所での年次大会が実現しました。場所がハワイだったこともあり、日本からは20名にも上る参加者があったことはABCにとっても驚きだったことでしょう。それ以外にも、アイルランドの学会やフロリダの学会でも15名に達する参加者が日本からあったことから、ABCにとってもJBCAは特別な学会だと思われます。

コロナ後、オンラインになり出席者が減る傾向がありましたが、またこれを機会に海外の学会との結びつきを強くするだけでなく、Asia Pacific Region ならではの research topics を全世界に向けて発信していきたいと考えております。

ですので、今回は、第1部が国際セッション、第2部が関東支部のメンバーの発表という盛りだくさんの内容です。会員発表の第2部も、今回は特に多岐にわたっており、交渉における言語的な分析や、現役で活躍中の弁護士の先生による企業内リスクコミュニケーションについてお話しいたします。

万障お繰り合わせの上、ご出席くださいませ。

大変short notice となりましたが、5月16日木曜日までに、以下の URL より可能な範囲内で研究会及び懇親会出席のお知らせをいただければ幸いです。

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfHgapahYesH9KdVc0\\_9VZZjVbSMtM-Sf3xPuEesZflrJichQ/viewform?usp=sf\\_link](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfHgapahYesH9KdVc0_9VZZjVbSMtM-Sf3xPuEesZflrJichQ/viewform?usp=sf_link)

J B C A 関東支部長 藤尾美佐

<対面でのご参加の場合> <https://www.toyo.ac.jp/nyushi/about/campus/hakusan/access.html>

今回は2号館のスカイホールという大変見晴らしのいい場所が確保できました。

最も便利な入口は8号館（パリの凱旋門みたい形をしたガラスばりの建物です）の横にある正門（噴水があり、本学の創設者、井上円了先生の像が見えます）からお入りいただき、その左手にある建物が2号館です。その屋上16階までお進みください。東京タワーとスカイホールが同時に見える大変贅沢な教室です。

もう一個、南門から入っていただくという方法がありまして、こちらは真前が2号館です。2号館はビルのトップに帽子を被ったような形のビルなので、すぐお分かりいただけるかと思えます。

<ZOOM 研究会ご参加の際の注意点>

上記 Google Formでお申し込みいただいた後、URLのお知らせが届きます。

ZOOM には、マイクをオフにしてお入りください。また、万が一のことを考えまして、当日録画させていただきますので、事前にご了承くださいませ。（そのため、ビデオのオン・オフも個々にご判断いただければ幸いです）。これは公開目的ではなく、滞りなく研究会が終わった際には、すぐに消去する予定です。ただし、学会の PR のため、2、3 分の動画を編集する可能性もあります。その際には、必ずご本人に事前の同意を伺いますので、同意なく画像が残ることなどは一切ありません。

ZOOM の使用にご質問がある場合は、下記、佐藤洋一先生までお問い合わせください。

<ご紹介者があった場合>

会員の皆様からのご紹介がありましたら、お知り合いの方に体験参加いただくことも大歓迎です。是非、お声がけください。その際は、当日のスムーズな運用のため、以下の 3 名のメールアドレスに、事前に出席者のお名前をお知らせいただければ幸いです。念の為、ご本人からも上記の Google Form にて参加をお申し込みいただければ幸いです。

支部長 藤尾美佐	misa_f@toyo.jp
支部長補佐 野村誠二	seijinomura@nifty.com
支部長補佐 佐藤洋一	sato108@toyo.jp

多くの方のご参加、心よりお待ちしております。

## 2024 年 5 月 第 122 回関東支部研究会報告：研究テーマと発表内容

日時： 2024 年 5 月 18 日（土） 14：00～18：00

受付は 13:40～

会場： 東洋大学白山キャンパス 2号館 16階 スカイホール（オンラインも併用）

国際ビジネスコミュニケーション学会関東支部会

<支部長挨拶および支部からの連絡事項> 14:00～14:10

<第1部> 国際セッション（14:10～15:30）講演

講演者： Yunxia Zhu (University of Queensland)

タイトル： Organisational communication for managing crisis and sustainable development

要旨：

- How organisations use cultural and communication tools to build resilience in face of natural disasters?

- I report a two-year's study of our team about a tourism BBL organization's response to 2019 bush fire.
- It is based a team research project about a tourism company and their historically-listed cottage of 83 years was brought down to ashes during the 2019 Black Summer fire in Australia.
- They started a heroic recovery process led by the senior management team. The team use cultural tools and narratives to develop hope and resilience. The findings suggest that the resilience is collectively built and reinforced through appropriate communication processes on their road to recovery.

## ＜第2部＞ 会員による研究報告セッション

### 第1報告 (15:50～16:40)

発表者：蒙 萌 (明治大学大学院商学研究科博士後期課程)

タイトル： 中国人ビジネスパーソンのリクエスト表現に関する一考察 —ビジネス交渉においてどのように英語でリクエストしているのか?—

要旨：ビジネス交渉において、中国人は独特な交渉スタイルを持っていると言われている。交渉スタイルと関係する交渉戦略を効果的に進めるためのコミュニケーションの実態を把握するのは重要だと考えられる。本研究は、情報を獲得したり、相手を動かしたりするためのコミュニケーション行動、すなわち、リクエスト表現に着目し、中国人ビジネスパーソンの交渉の実態を具体的に調査したものとなる。把握した実態をもとに、今後、効果的な交渉戦略に関する課題を検討していきたい。

これまでの先行研究では、中国人と英語の母語話者のリクエスト表現に関する比較がなされたが、ビジネス交渉における異なる文化圏の人々のリクエスト表現を調査した研究はほとんどない。本研究は、国際ビジネス交渉の場面において、中国人が英語でリクエストする際の表現に着目し、対象者がどのようにリクエストを行うかを解明することを目的とする。対象者にアンケート調査とインタビュー調査を実施し、3つの状況の下で行われたリクエスト表現の文の内容と形式を分析し、交渉の際どのようにリクエストするかについて、対象者の考えと感想を聞いて整理した。

調査の結果、ビジネス交渉という特定の場面におけるコミュニケーションは日常的なコミュニケーションと異なるリクエスト表現を使っていることが明らかになった。相手が自分の望む行動をとってもらうために、間接的なリクエストを使う傾向があり、命令形より、疑問形を使ってリクエストすることが多いと判明した。そして、ビジネス交渉経験のある対象者は間接的な表現を使う一方、経験のない対象者は直接的表現を使うことから、ビジネス交渉経験の有無がリクエスト表現の選択に影響を与えているとも考えられる。さらに、対象者のリクエスト表現は、言語面だけではなく、交渉戦略の観点からさらに分析する必要があることを示唆している。

## 第2報告 (16:50～17:40)

発表者：結城大輔（のぞみ総合法律事務所パートナー、弁護士）

タイトル：内部通報制度や企業不正の実務から考える企業内リスクコミュニケーション

（要旨につきましては、準備が整い次第、改めてお知らせいたします。）

- 終了後には懇親会を予定しております。よろしければ是非ご参加ください。
- 可能であれば、以下より申し込みください。
- 

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfHqapahYesH9KdVcO\\_9VZZjVbSMtM-Sf3xPuEesZf1rJichQ/viewform?usp=sf\\_link](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfHqapahYesH9KdVcO_9VZZjVbSMtM-Sf3xPuEesZf1rJichQ/viewform?usp=sf_link)

### 前回支部会について

2024年1月27日(土)に行われました、第121回関東支部会(対面及びオンライン)の発表テーマ及び概要を報告致します。

\* 要旨や所属は発表時のもの。

### 2024年1月 第121回関東支部研究会報告:研究テーマと発表内容

日時：2024年1月27日(土) 14:15～18:00 (支部総会は13:45-14:00まで)

会場：東洋大学白山キャンパス 10号館 A101教室 (オンラインも併用)

国際ビジネスコミュニケーション学会関東支部会 (東洋大学現代社会総合研究所共催)

出席者：75名

### <支部総会> 13:45 - 14:00 (関東支部会員のみ参加可)

- 昨年度の予算報告と今後の在り方について

### <第1部> 会員発表 (14:15-15:15)

発表者：藏屋 伸子 (東洋大学)

タイトル：「日系から外資系になった企業での英語コミュニケーションツール利用を中心に」

要旨：ビジネスにおいて必要なコミュニケーション能力や英語力を知るために、外資系企業のビジネスマンを調査する研究は複数存在する。そういった企業では、英語や英語を使った英語話者とのコミュニケーションが必要なことは入社前からわかっていることであり、それらの企業内での成功者の能力は、そういった職種の志望者にとって目標となると言えるだろう。しかし、業務にあまり英語は必要ないはずだった日系企業が、外資系企業に買収され、外資系企業としての歩み始める例も昨今では皆無ではない。本研究では、日系から外資系になった企業での英語コミュニケーションについて調査した。その際、近年急増している機械翻訳や機械翻訳サービスへの依存度が高いと想定し、生成系AIを含むツール利用を調査の中心とした。各協力者には、現在の業務上の英語コミュニケーションについてだけでなく、海外駐在経験、これまでの学習履歴や現在の学習方法、

今後入社する人に期待する英語力やコミュニケーション力についても質問した。本発表では、まずその調査結果を報告し、最後に今後の大学英語教育の指針への示唆としてまとめる。

## ＜第2部＞ シンポジウム「生成 AI はどのようにビジネスシーンを変えることができるのか」

### 1) 招待講演 (15:30 -16:30)

発表者：東洋大学経済学部 教授 澁澤健太郎

タイトル：「スマート農業の将来」—ドローンと AI—

要旨： 気候変動や経済・社会格差の拡大、世界的な政治情勢の不安定化など、人類は大きな課題に直面している。一方、昨年登場した生成 AI は、社会での受け入れ態勢が十分でないまま、急速に浸透してきている。高齢化、人口減少が急速に進展するわが国で生成 AI が果たす役割は、どのようなものであるのか。画期的な技術革新であるドローンと生成 AI を結びつけて農家の生産性を向上させることが可能である。農業という重要な産業に生成 AI が果たす役割について具体的事例をあげて検証したい。生成AI について学習することは、新しいものや仕組みを考え出し、本来の人間力を飛躍的に向上させるチャンスでもある。

### 2) ビジネスパーソンによる現状報告—Machine Translation を中心に— (16:30-17:30)

発表者： 株式会社ゴール 花木康行様

発表者： Concur Japan Ltd. ダニエレ・フィグラ (Daniele Figura) 様

\*会員による新刊情報があれば是非お知らせください。

編集・発行 〒112-8606 東京都文京区白山 5-28-20  
東洋大学 経営学部 藤尾美佐 研究室内  
国際ビジネスコミュニケーション学会関東支部長 藤尾美佐  
TEL 03-3945-7295 (直通) FAX 03-3945-7477 (教務課)  
電子メール：misa.fujio@gmail.com / misa\_f@toyo.jp